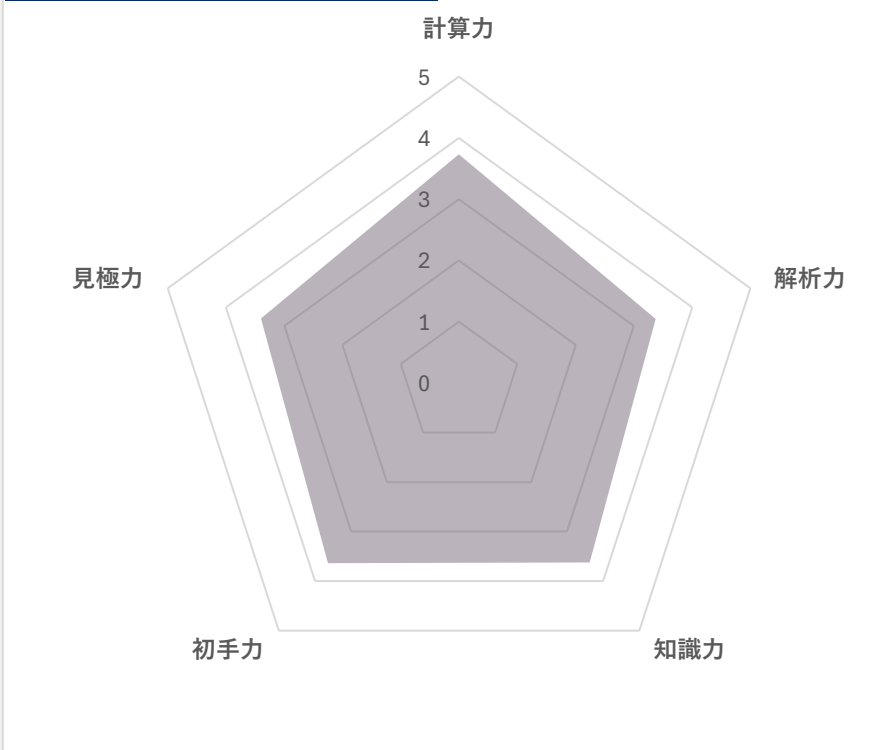


総合分析

試験区分	一般
------	----

制限時間	80分	大問数	全3問
------	-----	-----	-----

合格に要する能力（5段階）



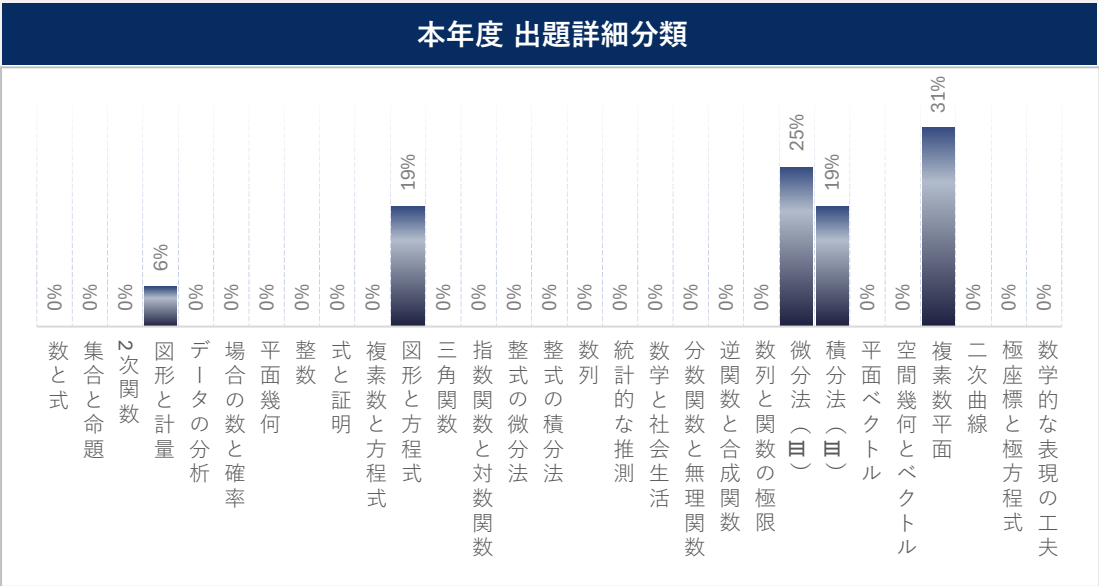
合格に要する能力（5段階）		
計算力	3.5	高度な計算をやり遂げる力
解析力	3.2	問題文を正しく読み取る力
知識力	3.4	解くことに必要な知識の量
初手力	3.4	初手の難しさ
見極力	3.2	解きやすい問題を選択する力

特記事項	特になし
------	------

出題分野	
数学Ⅰ	6%
数学A	0%
数学Ⅱ	19%
数学B	0%
数学Ⅲ	44%
数学C	31%

本年度 解答形式	
マーク	100%

本年度出題テーマ一覧	
第1問	非線形計画法
第2問	微積分(Ⅲ)
第3問	複素数平面



特殊問題の有無	記述なし	証明なし
統計なし	数Ⅲあり	長文なし

総合評価			
難度	3.3	最難を5とする問題自体の難度	標準
分量	90分	完答に要する時間（制限時間は80分）	やや多い
一次合格に必要な正答率（予想）			67%
高い正答率を要する			

入試の特徴と対策	▶ 少ない単元の知識で解けるものが多い。単元ごとに公式を確認しておこう。
入試から見る大学が求める学生像	難問と思われるものもなく、丁寧に誘導されており完答が目指せる大問もあることから、基礎をおろそかにせずしっかりと勉強した学生を求めていると考えられる。